

在南ア日本大使館
領事がつづる

南アフリカ通信

Vol. 43

文・写真○新保 剛

2010年のワールドカップ開幕まで、ついにあと3日。
開催国である南アでの観戦を予定している人は、
現地在住の日本大使館領事から届くこのコラムで
生の南アフリカを見て、知って、本大会に備えよう！

ワールドカップは今週開幕。南アに入するサボーター諸君、準備はいいか？

最近のブレタリアは寒い。朝は10度を下回り、吐く息は白い。風が吹くと体が冷えるので、筆者はコートを着て出勤している。日本代表の第一戦があるブルームフォンテーンはブレタリアよりも寒い。同市のホームページを見ると、すでに最低気温が0度に達しているので、防寒具を忘れずに。

第一戦を観戦する人は、乗り継ぎのヨハネスブルグ空港で確実に観戦チケットを引き取ろう。そうでなければブルームフォンテーン市内で引き取るしかないが、幸いにも、ここに引換所は試合会場の近所にある。試合当日でも、早めに出かけば間に合うだろう。

ヨハネスブルグ空港での乗り継ぎ時間は長いが、空港の警備は固いので強盗被害に遭うことは少ない。ただ、荷物が大きい場合、身動きがとれない。その時は到着ロビーから地下駐車場に向かうエスカレーターを降りてみよう。左



▲日本人学校に飾られた「折りカラス」。日本サッカー協会のクロウ・プロジェクトに協力中

▲ヨハネスブルグ空港の荷物預かり所。トランジット待ちの際には、ここに荷物を預けておくといよ

手に見える床屋の隣に荷物一時預かり所がある。荷物一個につき50ランドだ。身軽になつて空港内の売店巡りをしたり、展望デッキで飛行機を見るのは要くない選択だ。

試合会場へのアクセスは車のみだ。まだ交通手段が決まっていない人は、宿泊先に相談しよう。パークアンドライド(Park & Ride)に指定された駐車場に車を停めて、スタジアムまでシャトルバスを利用するか、そうでなければできる限り近くの民間駐車場に停めて後は歩く。試合前はスタジアムに向かうので迷うことはないが、試合が終わるのは日没後だから迷子にならないように駐車場の位置をよく確認しておこう。

当館は6月1日からW杯対策本部を開設した。また、日本代表の試合日とその前後の日には開催都市で臨時事務所を開設する。詳しくは当館のホームページを見てほしい。ここには収集した情報を連日アップするので、南ア港在中は毎日チェックしてほしい。

著者プロフィール●一等書記官兼領事。06年より在南ア共和国日本大使館に勤務。業務の1つに在留邦人と日本人旅行者の安全対策がある。2010年のワールドカップに向け、日本人旅行者に安全情報を発信する

外務省海外安全ホームページ <http://www.pumanzen.mofa.go.jp> 在南アフリカ日本大使館 http://www.za.emb-japan.go.jp/index_jp.html